

令和7年度町政懇談会議事録（きかい100スポーツクラブ）

- 1 日 時 令和7年10月3日（金）18：00～19：00
- 2 場 所 クラブハウス（町体育館2階事務室）
- 3 出席者（役場） 隈崎町長、久保教育長、中村課長、盛課長、作井
- 4 出席者（町民） 5人

5 内容

（1）指導者確保

- ・日本スポーツ協会公認指導者資格必須
- ・クラブ発足時には23名いたが現在は12名
- ・4年ごとの更新及び講習（更新料も1,000円程度だったものが1万円を超える）+旅費
→自己負担が大きいため指導者が減少

（参加者）従来の競技の指導だけでなく、ハラスメントなどに関する知識も求められる。

（中村課長）資格取得のための講習は、講師を呼ぶことはできないか？

→可能であれば予算付けしやすくなるのではないかと思う

（2）子どもたちの会員数減少

- ・ひとりで複数参加している子もいれば全く運動しない子も
→運動する・しないの差が大きく感じる
→スポーツリズムトレーニングなど運動嫌いを減らす目的で実施

（3）島外遠征での経済的負担

- ・一部の大会は旅費補助があるが、さらなる拡充を

（教育長）ふるさと納税を活用できないか検討している段階。

（参加者）補助もらって遠征に行けているが、小学生の大会は保護者の引率が必要。

（4）クラブへの活動費補助

- ・まぐみ体操や幼児向けの体操の講師への謝金
- ・用具購入のため

（教育長）中学校部活動の地域展開が国の当初見通しより遅れているが、令和8年度から5年間で実行期間となっている。部活動の形態が変わればそれに伴う支援が必要だと思う。

（参加者）地域展開の方針が定まっていないため、他の市町村の出方を伺っているように感じる。

本町は1町1校なので定めやすいと思う。

(5) その他要望

- ・町体育館への空調設置
- ・町グラウンドのナイター1機追加+全天候型トラック
- ・喜界小体育館建設の際の空調設置

(教育長) 新規体育館には空調は設置する。既存のものは検討中だが、防災拠点の観点でトイレの数も含め整備の必要になっているため、補助事業などを模索している。

(中村課長) 総合運動公園のための作業部会を今年度創設。場所・必要性も含め協議。